



一般社団法人

日本アカデミック・ディテリング研究会

5

Newsletter 2025

2025
November

第7回日本アカデミック・ディテラー養成プログラム 「医師へのコミュニケーション」研修を行いました



テーマ：骨粗鬆症治療薬

日時 2025年10月26日（日）12:30～18:00

場所 WEB開催

参加者 薬剤師32名

(病院薬剤師12 名)

(薬局薬剤師20 名)

(その他 0 名)

プログラム

オーガナイザー：長澤 宏之

コミュニケーション演習

コミュニケーション体験「沈黙のゲーム」：南雲 陽子

ロールプレイ1「面談のアポイントをとる」：南雲 陽子

ロールプレイ2「骨粗鬆症治療薬のAD」：長澤 宏之

講義「骨粗鬆症AD資料について」：大沼 真季

講評：平川聡史、南雲陽子

優秀者のロールプレイ発表

ディテリング試験

Pick up! コミュニケーション演習

沈黙のゲーム：信頼できる聴き方の習得

- ・2人1組となり話し手と聴き手に分かれます。話し手は2分間自分のことを話します。聴き手は、相手の話を、前半1分は相手の目を見ながら集中して聴き、後半1分は他の事を考えながら聴きます。この沈黙の差を感じ取り、信頼できる聴き方を習得する演習を行いました。

ロールプレイ1：医師へのアポイントとり

- ・2分間の制限時間の中で自己紹介、相手の都合、訪問目的、所要時間、面会日時、人数、費用負担等を盛り込み、医師（模擬医師含む）とのアポイントを成立させる演習を行いました。

ロールプレイ2A：医師へのアカデミック・ディテリング（ADの説明・骨粗鬆症治療概要）

- ・10分間の制限時間の中でAD資料を用いて、ADの説明及び骨粗鬆症治療の概要について医師（模擬医師含む）に説明・対話する演習を行いました。

ロールプレイ2B：医師へのアカデミック・ディテリング（骨粗鬆症治療薬の個別最適化）

- ・10分間の制限時間の中でAD資料を用いて、骨粗鬆症治療に用いる各薬剤の特徴について医師（模擬医師含む）に説明・対話する演習を行いました。

研修会を終えて

本研修ではAD資料を用いて骨粗鬆症治療薬に関する情報提供を行いました。単に説明を行うだけではなく、医師のニーズを聞き取り、必要な情報を迅速に提示・回答していた受講生は、医師から高い評価を得られていました。

参加者の声

研修全般 他の受講生のロールプレイを共有頂くことで、様々なコミュニケーション手法を吸収できた。／相手のニーズに合わせて回答する訓練になった。／医師である平川先生の意見が聞けて良かった。

次回研修会のお知らせ

お申込みはこちらから→

第8回 薬の比較に基づく処方提案 テーマ：骨粗鬆症治療薬

日 時：2026年1月18日（日） 12:30-17:30 Web講習



<https://jpacademic-detailing.com/>